



インストラクション

94100154

2022-01-21



空冷式フェアリングロアスピーカーハーネス取り付けキット(部品番号76000978)

概略

注記

新しく取り付けられたオーディオシステムとスピーカーは、ハーレーダビッドソンのオーディオアプリを使っていない、またはハーレーダビッドソンの公認ディーラーで設定されていない場合、オーディオを再生しません。

表1。

RockfordFosgate®社製のハーレーダビッドソンオーディオキット	
キット	QRコード
76000978	該当なし

注記

様々なジェネレーションのハーレーダビッドソン車両用スピーカー、アンプ、配線が、一緒に動作するように設計またはテストされていません。最適なパフォーマンスと互換性を確かめるためには、正規販売店にご相談ください。

適合モデル

モデルの適合性については、P&A小売カタログまたはwww.harley-davidson.com(英語のみ)のパーツとアクセサリーのセクションをご覧ください。

下記のページで入手できる最新版のインストラクションシートを必ず使用してください。h-d.com/isheets

ハーレーダビッドソン社のカスタマーサポートセンター(1-800-258-2464(米国内のみ)または1-414-343-4056)にお問い合わせください。

取り付け要件

ハーレーダビッドソンオーディオアプリをダウンロードしてください。

このキットは、RockfordFosgate®を搭載した他のハーレーダビッドソンオーディオキットと組み合わせて使用してください。

これらの配線は、2014年以降のハーレーダビッドソンオーディオシステムでのみご使用になれます。

これらの機器は、ハーレーダビッドソン正規販売店でご購入いただけます。

- 2014年以降のTouring: この取り付けには、ハーレーダビッドソンカラーマッチフェアリングロアスピーカーフロントエンクロージャー(品番57100233)の別途購入が必要です。すべてのモデルは左右のスピーカーフロントエンクロージャーの別々の購入を必要とします。適切なカラーマッチについては、ご利用いただいているディーラーまたはハーレーダビッドソンカスタマーサポートセンターにまでお問い合わせください。

- 2014年以降のTouring: ハーレーダビッドソン冷式ベンテッドフェアリングロアキットの取り付けキット(部品番号57100258xxx)を別途購入していただく必要があるかもしれません。FLHまたはFLTRモデルは、ハーレーダビッドソン空冷フェアリングの前または同時インストールが必要です。
- 2014年以降のTouring: 取り付けのためには、ハーレーダビッドソンプライマリアンプとドングルキット(部品番号76000997)を別途購入していただく必要があります。
- 2014年以降のTouring: 取り付けのためには、ハーレーダビッドソンプライマリアンプの取り付けキット(部品番号76000974または76001045)を別途購入していただく必要があります。
- 2014年以降のツアー: ハーレーダビッドソンセカンダリアンプインストールキット(機器番号: No. 76000975)を別途購入していただく必要があります。これは、6つ以上のスピーカーがあるかどうか、およびアンプチャンネルがどのように割り当てられているかによって異なります。
- 2014年以降のTouring: ハーレーダビッドソンステージ1または2スピーカーキット(機器番号: No. 76000984または76000985)を別途購入していただく必要があります。

警告

ライダーおよびパセンジャーの安全を守るため、キットは正しく装着してください。サービスマニュアルを参照しながら、適切な手順に従ってください。自分で作業を行うことが難しい場合、または適切な工具を持っていない場合は、最寄りのハーレーダビッドソン正規販売網店に取り付けを依頼してください。本キットを正しく取り付けないと死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00333b)

ハーレーダビッドソンの販売代理店での技術者による取り付けをお勧めします。

キット内容:

「図14」および「表2」を参照してください。

準備

警告

誤ってエンジンを始動すると、死亡事故や重大な人身事故を引き起こすおそれがあるため、メインヒューズを外して作業を開始してください。(00251b)

注記

この取り扱い説明書はサービスマニュアルの記載情報を参照しています。このキットを取り付けるには、該当する年式/モデルのサービスマニュアルが必要です。マニュアルはハーレーダビッドソンジャパン正規販売網店で入手できます。

- 左右のサドルバッグを取り外す。

2. 左右両側のカバーを取り外す。
3. メインヒューズを取り外します。

注記

セキュリティ装備モデル:セキュリティシステムの作動を解除します。

4. シートを取り外します。
5. フューエルタンクを取り外します。
6. 配線用ケースカバーを取り外す。

フェアリングローア

注記

アセンブリ 必要な適切なコンポーネントについては、インストール要件を参照してください。

1. ロアフェアリングスを取り外します。
2. 図1を参照してください。背面から:ネジを外します(1)。

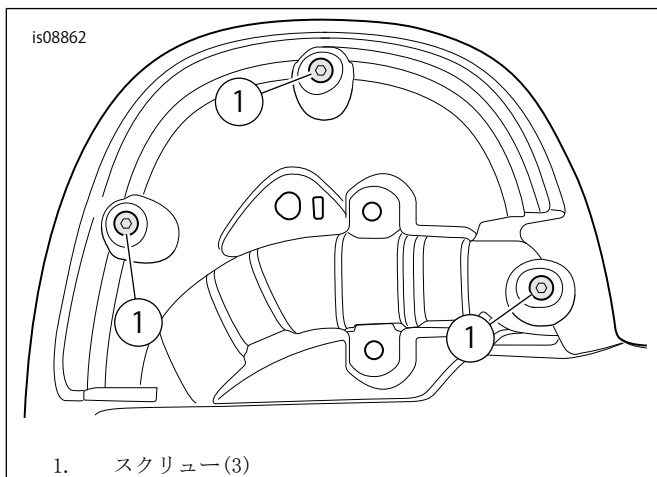


図1。リアスクリュー

3. 図2を参照してください。前から:ネジを外します(3)、ブロックオフパネル(4)、グローブボックス(2)。
 - a. ベントドアのリンケージを切断します。

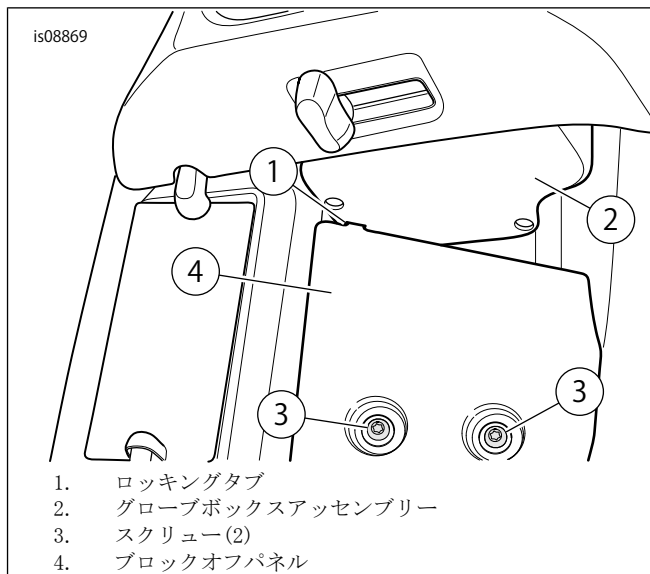


図2。ロッキングタブおよびブロックオフパネル

4. 図3を参照してください。グローブボックスのネジ(1)とグローブボックス(2)を取り外します。

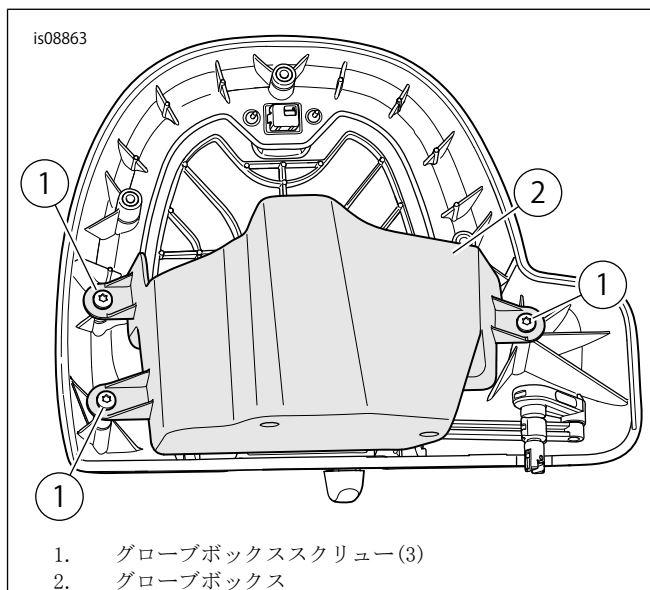
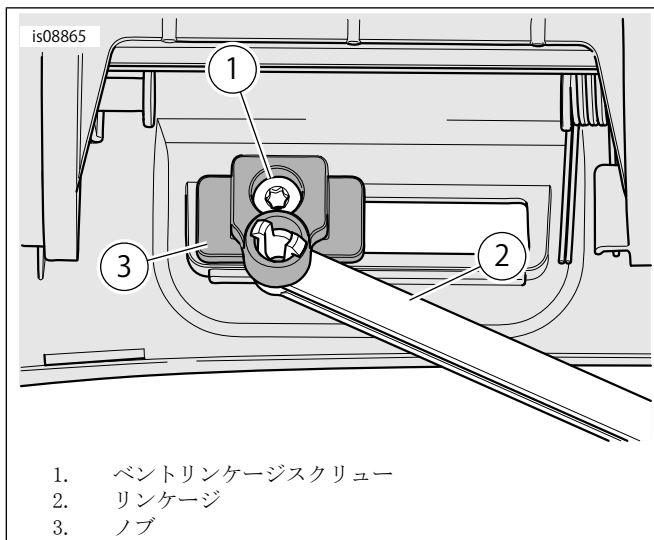


図3。グローブボックススクリュー

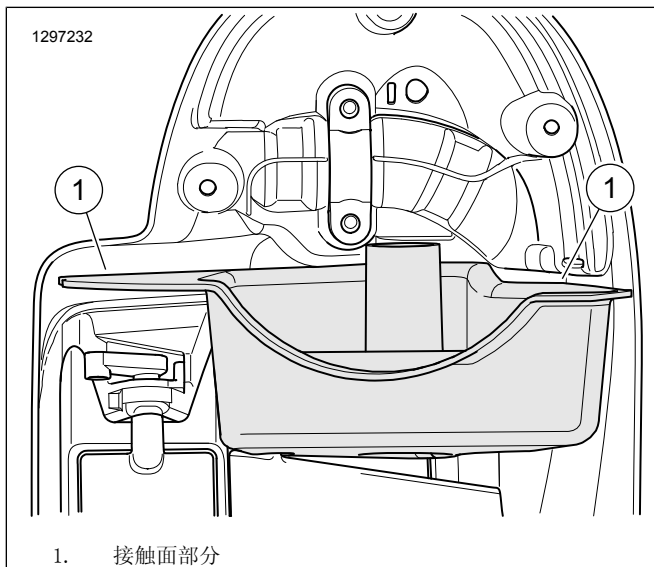
5. 図14を参照してください。スクリュー(1)とリンケージ(2)を取り外す。
 - a. 新しいフロントエンクロージャにコンポーネントをインストールします。締め付ける。
トルク: 1.3-2 N·m (12-18 in-lbs)



1. ベントリンケージスクリュー
2. リンケージ
3. ノブ

図4。ベントリンケージスクリュー

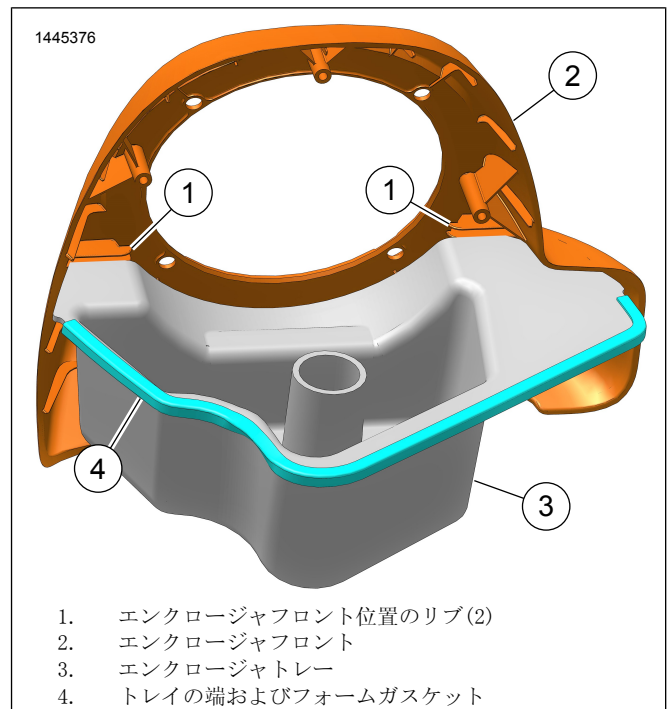
6. 図5を参照してください。50%から70%のイソプロピルアルコールを蒸留水で30%から50%に希釈した溶液でガスケットコンタクトの表面(1)を洗浄します。



1. 接触面部分

図5。ロアフェアリングのガスケットの合わせ面

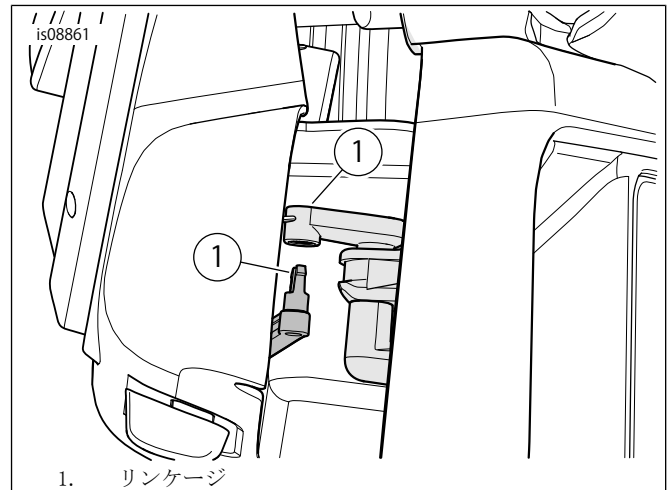
7. 図6を参照してください。前面エンクロージャ(2)とエンクロージャトレイ(3)を組み立てます。
 - a. 泡ガスケット(4)が50%から70%のイソプロピルアルコールと30%から50%の蒸留水の混合物で付着するトレイフランジの端をきれいにします。
 - b. 一方の端から開始し、エンクロージャトレイ(3)の周りにガスケットを巻きます。
 - c. 余分なガスケットをトリムし、保存します。
 - d. エンクロージャトレイ(3)を、リップ(1)を見つける前面に挿入します。



1. エンクロージャフロント位置のリップ(2)
2. エンクロージャフロント
3. エンクロージャトレイ
4. トレイの端およびフォームガスケット

図6。エンクロージャアセンブリー

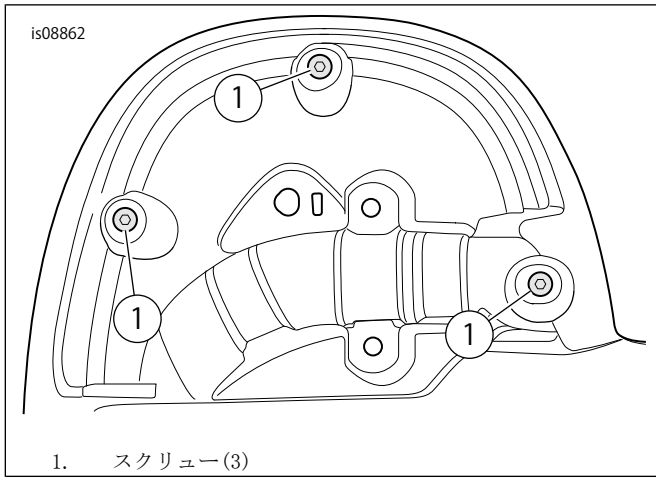
8. 図7を参照してください。エンクロージャアセンブリーを位置付け、リンケージ(1)を接続します。



1. リンケージ

図7。リンケージの接続

9. 図8を参照してください。背面から：エンクロージャネジを取り付けます(1)。締め付ける。
トルク：1.3-2 N·m (12-18 in-lbs)



1. スクリュー(3)

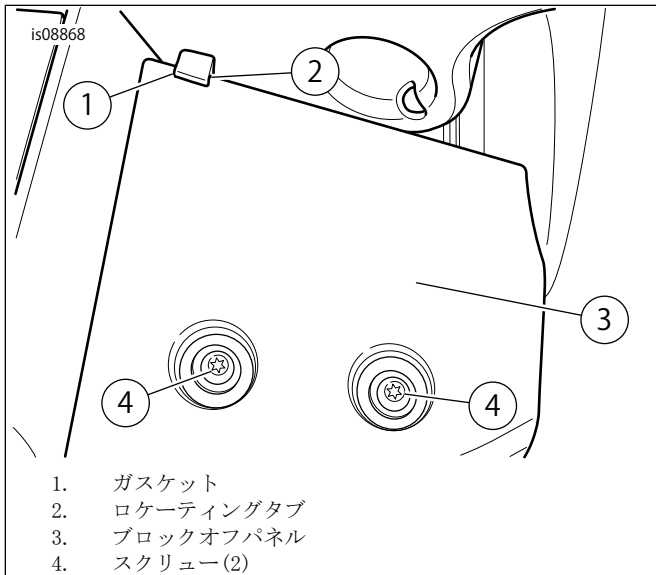
図8。リアスクリュー

10. 図9を参照してください。ブロックオフパネルの位置タブの上にとりミングされたガスケット(1)を折り、パネルを取り付けます。

- a. スレッドロッカーをスクリュー(4)のねじ部に塗布します。

LOCTITE243MEDIUMSTRENGTHTHREADLOCKERANDSEALANT
(LOCTITE 243中強度スレッドロッカーシーラント)
(青) (99642-97)

- b. スクリュー(4)を取り付けます。締め付ける。
トルク: 7.3-8.4 N·m (65-74 in-lbs)

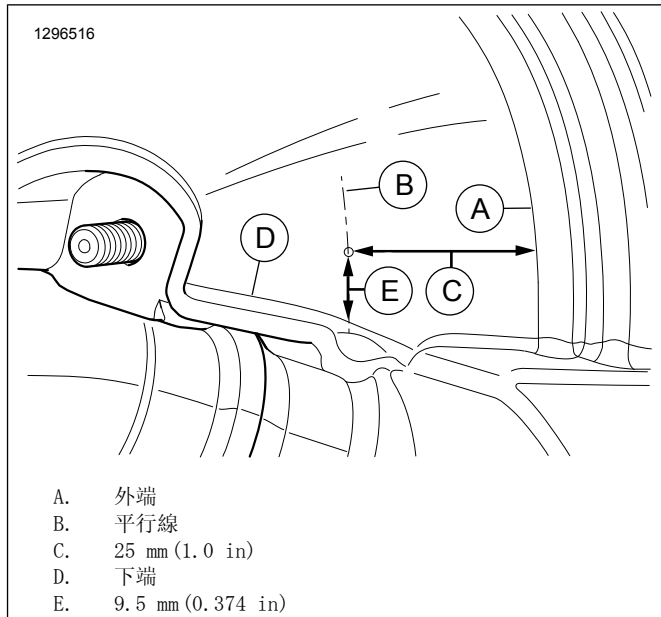


1. ガスケット
2. ロケーティングタブ
3. ブロックオフパネル
4. スクリュー(2)

図9。ブロックオフパネルおよびロケーティングタブフォーム

11. 図10を参照してください。下部フェアリングの背面にドリル穴。

- a. 外端(A)から、所定の距離(C)のところに平行線(B)を引きます。
長さ/寸法/距離: 25 mm (1.0 in)
- b. 下端(D)から、所定の距離(E)のところで平行線上に目印を付けます。
長さ/寸法/距離: 9.5 mm (0.374 in)



A. 外端
B. 平行線
C. 25 mm (1.0 in)
D. 下端
E. 9.5 mm (0.374 in)

図10。位置に穴あけ

12. ペンキの割れや剥がれを避けるために、マスキングテープで穴あけ部分を覆います。

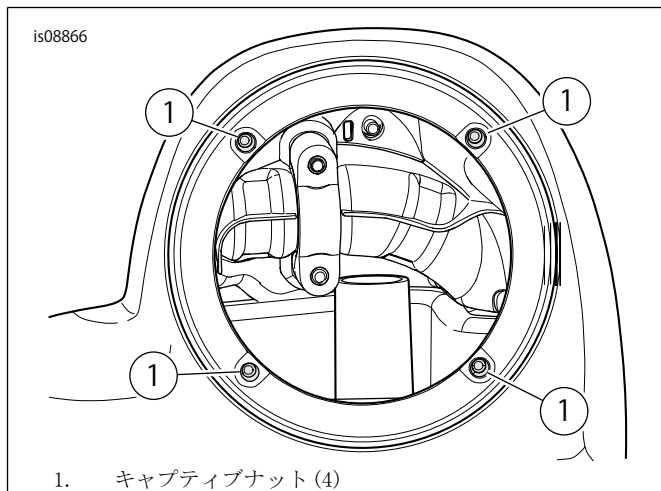
13. グローブボックスの内側面の壁のドリルの位置に、穴を開けます。

25 mm (1 in)

- a. 表面を軽く研磨して、穴のバリ取りをします。

14. 図14を参照してください。ゴム製グロメット(3)を穴あけ穴に取り付けます。

15. 「図11」を参照。大きな開口部の内側からキャプティブナット(4)を取り付けます。



1. キャプティブナット(4)

図11。キャプティブナット

16. 反対側においても同じ手順を繰り返します。

17. ロアフェアリングを取り付けます。

取り付け

- ステアリングヘッドに向かってワイヤトラフのメインハーネスに沿ってスピーカーワイヤーハーネスを配線します。
 - ハーネスコネクタは右側のカバーエリアに配置する必要があります。
 - ハーネススピーカー端子は、スピーカーのエンクロージャエリアに設置する必要があります。
- 図12を参照してください。ルートスピーカー端子(3)は、下フェアリングのグロメットを通します。
 - スピーカーエンクロージャの取り付けインストール用の適切なキットを参照してください。
 - ハーネスのワイヤ長は同じ長さです。右と左をワイヤカラーで識別します。
 - 右: ライトブルーと水色の黒。
 - 左: ライトブルー/オレンジ、ライトブルー/グレー。
 - スピーカーの取り外しを可能にするために十分な緩みをハーネスに残します。
- 図13を参照してください。フェアリングキャップ(2)を取り付けます。
- ハーネスを取り回して、ケーブルストラップ(12)で固定します。
- 反対側においても同じ手順を繰り返します。
- 図14を参照してください。スピーカーワイヤーハーネス(4)の[351B]を接続します。
 - プライリアンプ搭載: プライリアンプハーネスの[351A]。
 - プライマリおよびセカンダリアンプがインストールされています: ハーネスの2次増幅器の[352A_1]または[352A_2]。
 - 右側のカバー領域でハーネス接続を行います。

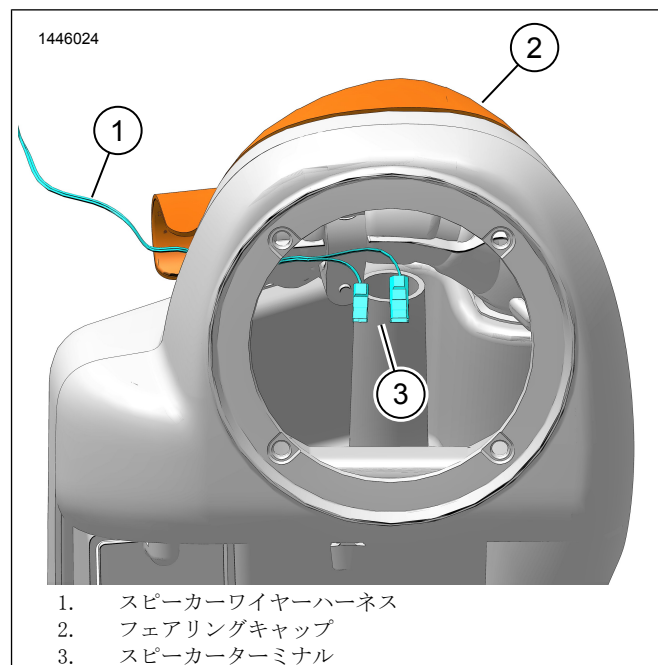


図12。ワイヤーハーネスの取り回し

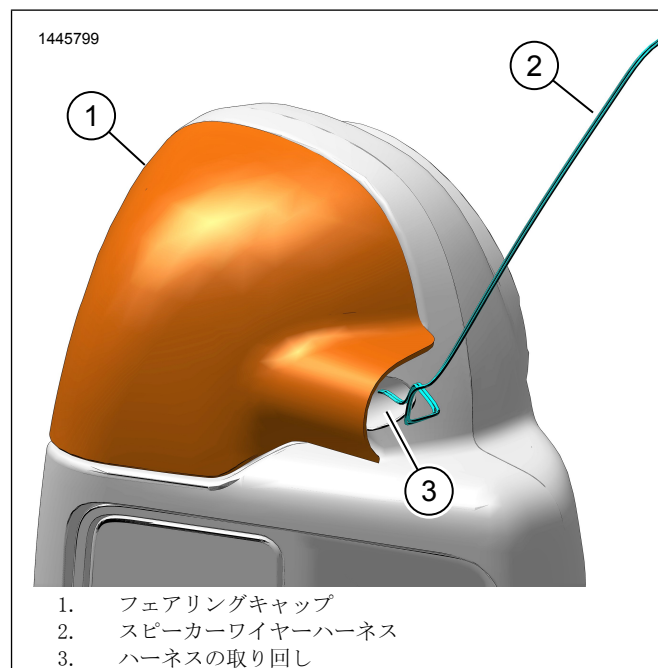


図13。ワイヤーハーネスの取り回し

完成

注記

サウンドシステムを損傷させないため、メインヒューズを取り付ける前に、イグニッションがOFF(オフ)となっているか確認してください。

- メインヒューズを取り付ける。
- イグニッションをON(オン)に入れますが、エンジンは始動しないでください。
- すべてのスピーカーから音が出て、フロント/リアフェンダー機能が正しく作動しているか確認します。異常がある場合はスピーカーの配線をチェックします。

4. 配線用ケースカバーを取り付けます。
 5. フューエルタンクを取り付けます。
 6. シートを取り付けます。
 7. 左右両側のカバーを取り付ける。
 8. 左右のサドルバッグを取り付ける。
3. [Unresolvedgraphiclink \(id=40118-100122\)](#) 設定メニュー画面。
 - a. メニューアイコン(1)を設定します。
 - b. iSheetのQRコード(2)のスクリーンに使用します。
 - c. Stage 1または2スピーカー、スピーカー位置、およびスピーカー位置割り当てのためのホワイトノイズを手動で設定します。

アプリのセットアップ

1. [Unresolvedgraphiclink \(id=40118-100120\)](#) オーディオシステムへのアクセス。
 - a. デバイス(1)とシステムをペアリングします。
 - b. アプリメニュー(2)にアクセスして、車両のサウンドシステムを設定します。
2. [Unresolved graphic link \(id=40118-100121\)](#) メインメニュー画面。
 - a. メインメニューアイコン(1)。
 - b. セキュリティ用の個人識別番号(PIN)(2)をリセットまたは変更します。
 - c. システム(3)の編集および名前の変更を行います。
 - d. メインメニューをバイクの写真(4)を使用してカスタマイズします。
 - e. Bluetooth接続インジケータ。インジケータ上にスラッシュが表示されている場合：接続なし(5)。
4. [Unresolvedgraphiclink \(id=40118-100123\)](#) イコライザー設定画面。
 - a. イコライザー設定アイコン(1)
 - b. 7バンドイコライザー(2)の周波数を調整します。
 - c. イコライザー選択内容(3)をカスタマイズまたはプリセットします。
5. [Unresolvedgraphiclink \(id=40118-100124\)](#) 診断メニュー画面。
 - a. 診断メニューアイコン(1)に、サウンドシステムのステータスが表示されます。
 - b. スピーカーのテスト画面(2)を開きます。
 - c. コンポーネントの修理後に、スピーカーおよびアンプのステータス(3)を更新します。
 - d. ホワイトノイズ(4)と動作をテストするスピーカーを選択します。
 - e. 診断メニュー画面(5)に戻ります。

交換用パーツ

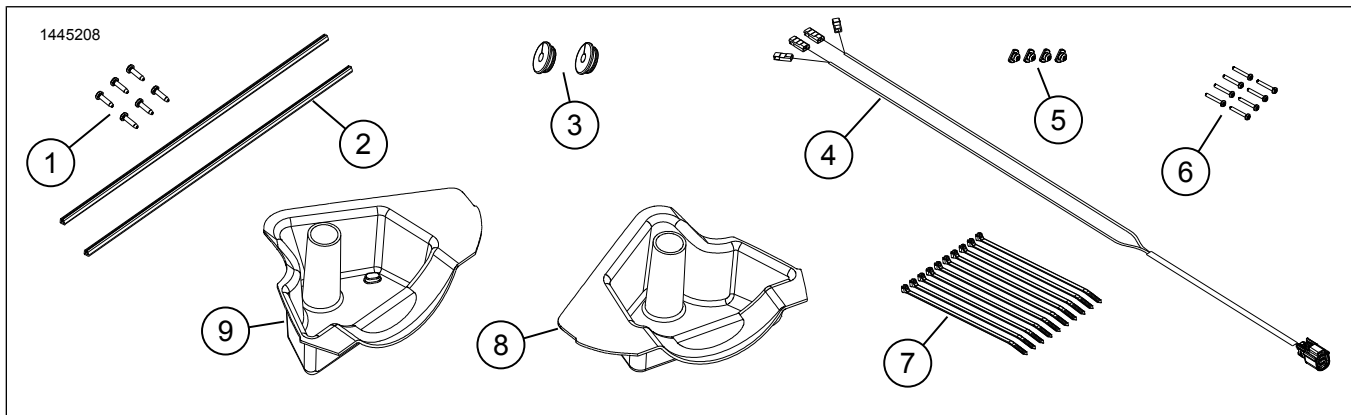


図14。交換用パーツ、フェアリングロアスピーカー

表2。交換用パーツ

アイテム	詳細(数量)	部品番号
1	スクリーン、ショート(6)	2995
2	ガスケット(2)	25700895
3	グロメット	12100071
4	スピーカーワイヤーハーネス	別売りなし
5	キャプティブナット(4)	10100064
6	スクリーン、ロング(8)	10200294
7	ケーブルストラップ(10)	10006

表2。交換用パーツ

アイテム	詳細(数量)	部品番号
8	スピーカーエンクロージャー、右	別売りなし
9	スピーカーエンクロージャー、左	別売りなし